

まちの話題



Focus in 南島原

市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。



5 全国・九州中総体出場選手を激励

県中総体で優秀な成績を収め、全国・九州中総体への出場権を獲得した選手らが市役所を訪れました。選手らは「今まで練習してきたことを十分に発揮して、ベストを尽くしたい」「チームメンバーと協力して全国制覇を目指したい」と意気込みを語りました。



4 島原JHSが全国大会へ出場

島原JHSに所属する選手らが九州中学校体育大会ソフトボール女子の部で第3位の優秀な成績を収め、全国大会に出場することを報告するため、市役所を訪れました。白髭彩芽選手(有家中2年)は「自分らしいピッチングをして、試合を楽しみながら投げたい」と意気込みを語りました。



7 活き生きサマーフェスタinふつ開催

8月16日に「活き生きサマーフェスタ in ふつ」が開催され、出演者の気持ちのこもったステージイベントに会場は盛り上がり、来場者は豪華賞品が当たる抽選会などを楽しみました。



6 中学生弁論大会で兼俵さんが最優秀賞

第76回「社会を明るくする運動」市中学生弁論大会が開催され、各中学校の代表16人が犯罪や非行のない地域社会を築くため、日頃の思いなどを熱くうたえました。「孤立しない世界」と題して発表した、兼俵夏奈さん(口之津中2年)が最優秀賞に輝きました。おめでとうございます。



8 未来へつなぐ看板・郵便局と共に

本市と日本郵便株式会社は包括連携協定を締結しており、その一環として市(市地球温暖化対策協議会)から環境意識醸成に向けた啓発看板を提供し加津佐・口之津・南有馬・有家郵便局に設置しています。荷物は時間帯指定で受け取るなど、二酸化炭素排出の削減にご協力をお願いします。今後も持続可能な社会の実現に実現を目指し、地域と連携した地球温暖化対策を実施します。



1 未来のリーダーを育てる！ Leaders of Tomorrow(LoT)を初開催

リヴァプールFC財団と日本財団が連携し、未来のリーダーを育てる国際教育プログラム「Leaders of Tomorrow(LoT)」が開催されました。LoTはスポーツを通じて子どもたちの「非認知能力」を育む教育プログラムで、地元の児童約50人と教職員ら15人が参加しました。参加した児童は「今回の活動で自分の得意なことに自信がついた。これからは苦手なことでも進んでチャレンジして得意になれるよう頑張りたい」と話しました。



3 地域おこし協力隊員(移住コーディネーター)が退任

地域おこし協力隊として、空き家バンク登録やアテンド、移住者のフォローなどを通して本市への移住促進を行った中尾春菜さんが任期満了に伴い退任されました。中尾さんは「南島原の魅力は言い尽くせないが、一番は住んでいる人にあると思っている。今後も南島原市への移住につながる仕事をしていきたい」と話しました。



2 「JET絆大使」にジャック先生を任命

本市の小中学校で3年間英語指導を行ったALTのジェンセン・ジャック先生が、地域の国際化推進と、日米の友好関係を深める架け橋となった功績が認められ「JET絆大使」に任命されました。ジャック先生は、7月30日にALTの任期を終え、帰国されました。これまでの温かい指導ありがとうございました。